

第 33 回 つくば臨床医学研究開発機構シーズ評価委員会 議事概要

日 時：令和 6 年 1 月 12 日（金）13:30～17:20

場 所：筑波大学健康医科学イノベーション棟 8 階 講堂（ハイブリッド開催）

出席者：荒川（委員長）、浅井、鈴木、須藤、千葉、橋本、町野、三澤、森田、山田、和氣
（事務局）辻、檜垣、石田、小野瀬、内田、安保、細井、財部
（出席者は全員守秘義務について確認）

【議事】：

1. 令和 6 年度橋渡し研究プログラム公募における preF、シーズB、シーズCの拠点採択結果

- 2023 年 11 月 20 日開催のシーズ評価委員会において、拠点が採択した結果が報告された。
 - ・ 10 件の preF（拠点内 4 件、拠点外 6 件（うちアライアンス経由 1 件））、2 件のシーズB（拠点内 1 件、拠点外 1 件（うちアライアンス経由 1 件））の計 12 件が採択されたこと。
 - ・ 今回、シーズBとシーズFの重複申請はないこと。
 - ・ 以上の結果から、preFとシーズB合わせて 12 件をAMED申請に向けて支援することになったこと。

2. 令和 6 年度橋渡しプログラム シーズAの評価・選定の進め方

- 「筑波大学拠点シーズA評価実施要領」に基づいて、シーズAの評価及び選定の方法等について説明が行われた。

3. シーズAの評価（ヒアリング）

- 委員の利益相反の有無を確認の上、委員会に先立って、新規に応募があった 26 件（拠点内 6 件、他拠点 2 件、拠点外 18 件）のシーズAを対象に、1 シーズあたり 3 名の委員により行われた書面での予備評価の結果が報告された。
- 予備評価の結果に基づいて、委員の評価点の平均が高かった 21 件（拠点内 6 件、他拠点 2 件、拠点外 13 件）についてヒアリングによる評価を 2 日間に分けて行うこととされた。
- 引き続き、13 件（拠点内 3 件、他拠点 2 件、拠点外 8 件）のヒアリングを行った。

以上